

児童用 iPad データアップロード手順書

【抜粋版】

iPadOS をアップデートする前にお読みください。

児童用 iPad を動作させている基本となるソフトウェアを「**iPadOS**」と呼びます。「**iPadOS**」によって iPad の動作のすべてが管理されています。

iPad のメーカーである Apple 社では、年に 1 回もしくは必要に応じて数回程度「**iPadOS**」のアップデートを行います。

アップデートの目的は、iPad の動作の安定性向上やセキュリティ対策が主体となるため、児童用 iPad についても期間を決めてアップデートを行います。

アップデートを行う前には、万が一アップデート時にトラブルがあった場合に備えて、iPad 本体に保存している学習用のデータを取り出してしておくことができます。

個人所有の iPad の場合、パソコンに接続して iPad のデータを取り出すことができますが、貸与している児童用 iPad はセキュリティ対策が施されているため、パソコンに接続することができません。

そこで、この手順書では、児童用 iPad 本体に保存しているデータを、児童用 iPad で利用できる「**Google ドライブ**」に取り出す（アップロードする）方法を紹介しています。

目 次

1	Google ドライブへのアップロードの概要	1
	(1) Google ドライブへアップロードできるデータ	1
	(2) アップロードの手順	1
	(3) アップロード時の注意事項	2
2	Google ドライブへのアップロード手順	2
	(1) アップロードの準備 (Google ドライブにアップロード用フォルダーを作成)	2
	(2) 写真・iMovie・Clips の写真・動画を Google ドライブにアップロードエラー! ブックマークが定義されていません。	
	データアップロード作業 チェックシート	7

1 Google ドライブへのアップロードの概要

(1) Google ドライブへアップロードできるデータ

児童用 iPad 本体に保存されているデータは、Apple 社製のアプリで作成されたものに限られます。アップロードできるデータの概要は次表のとおりです。

アプリ名	アイコン	アップロードの内容
写真		児童用 iPad 内に保存している写真は Google ドライブへアップロード（保存）します。
iMovie		児童用 iPad 内に保存している動画は Google ドライブへアップロード（保存）します。
Clips		児童用 iPad 内に保存している動画は Google ドライブへアップロード（保存）します。

※ アプリによっては、Google ドライブにまとめてアップロードする方法もありますが、個人情報保護の観点から、**データ（ファイル）ごとに確認しながら**アップロードしていく方法のみの説明となります。

2 Google ドライブへのアップロード手順

アップロードの手順の概要は、次のとおりです。

「手順 2」については、データが存在しないアプリについてはアップロードの操作は不要です。データが存在するアプリの手順のみアップロードを実行してください。

手順 1 アップロードの準備（Google ドライブにアップロード用フォルダーを作成）

手順 2 写真・iMovie・Clips の写真・動画を Google ドライブにアップロード

(3) アップロード時の注意事項

- データのアップロード作業を行うときには、iPad 本体が**電源に接続**されていることを確認してください。
- ほかの人が写っている写真や動画、個人情報が含まれている写真や動画はアップロードしないでください。
- データのアップロード作業では、iPad から Google Workspace へと異なったシステム間でデータの受け渡しが行われるため、データのオリジナル状態を維持することが難しくなり、データによってはアップロードしたあとにレイアウトが崩れたり、再編集できなくなったりすることがあります。

2 Google ドライブへのアップロード手順

(1) アップロードの準備（Google ドライブにアップロード用フォルダーを作成）

iPad 本体に保存されているデータを Google ドライブにアップロードするために、Google ドライブにアップロード用のフォルダーを作成してください。

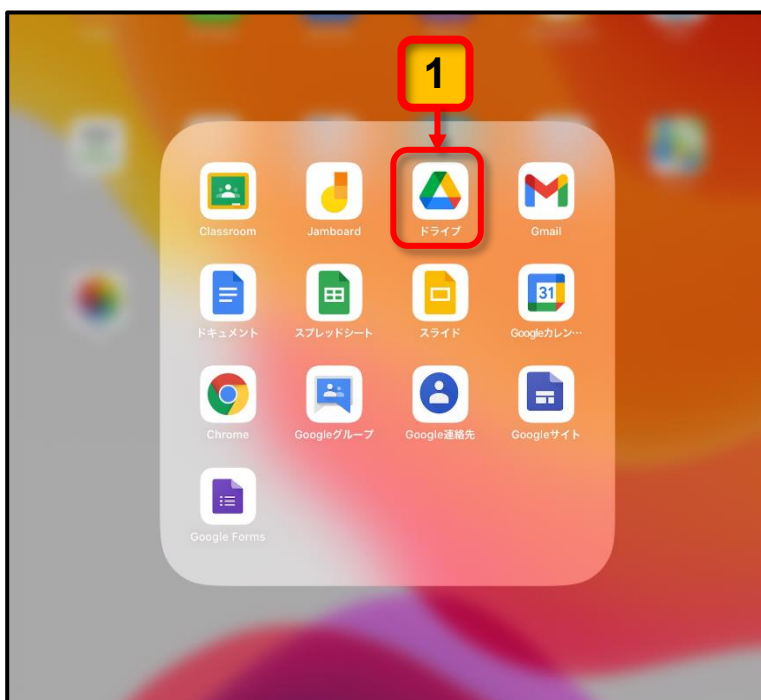
ここでは、児童の Google アカウントを「**s996103@chofucity.ed.jp**」、Google ドライブに作成するアップロード用のフォルダーの名前を「**iPadBackup**」としています。

アップロード用のフォルダーの作成手順は次のとおりです。

- 1 児童用 iPad の Google のフォルダーを開いて [ドライブ] をタップします。



ログインの操作を求められたら、児童の Google アカウントでログインしてください。



「ドライブ」の画面が表示されます。

2 画面の下部にある「ファイル」をタップします。

3 画面の下部にある「新規作成」をタップします。

「新規作成」のポップアップメニューが表示されます。

4 「フォルダ」をタップします。



新しいフォルダを作成する画面が表示されます。

5 新しく作成するフォルダの名前を入力します。
(ここでは、「iPadBackup」としています)
フォルダ名は、自由に命名してもかまいません。

6 「作成」をタップします。



Google ドライブに「iPadBackup」という名前のフォルダーが作成されます。



ここまでの操作で、アップロード用のフォルダーの作成が完了します。

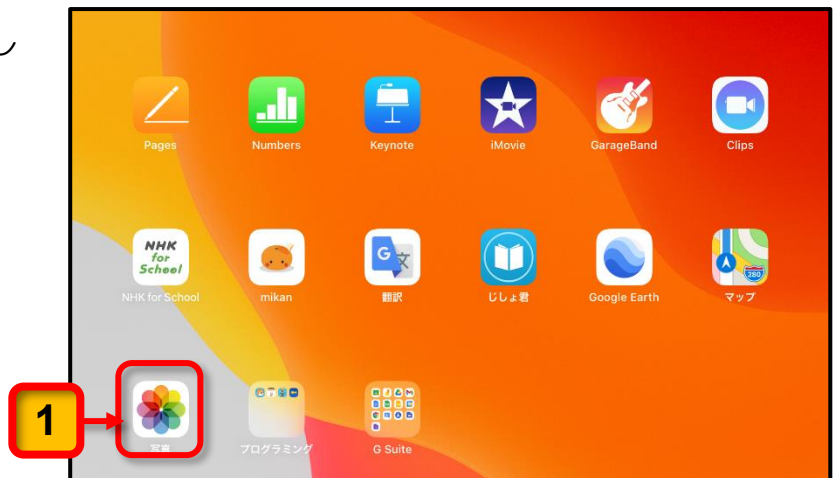
(2) 写真・iMovie・Clips の写真・動画を Google ドライブにアップロード

iPad 本体に保存されている「カメラで撮影した写真」、「iMovie で作成した動画」、「Clips で作成した動画」は、[写真] アプリから直接 Google ドライブにアップロードできます。

ほかの人が写っている写真や動画、個人情報が含まれている写真や動画はアップロードしないでください。

[写真] アプリに保存されている写真や動画を Google ドライブにアップロードする手順は次のとおりです。

- 1** [写真] アイコンをタップします。



iPad 本体に保存されている写真や動画が一覧表示されます。

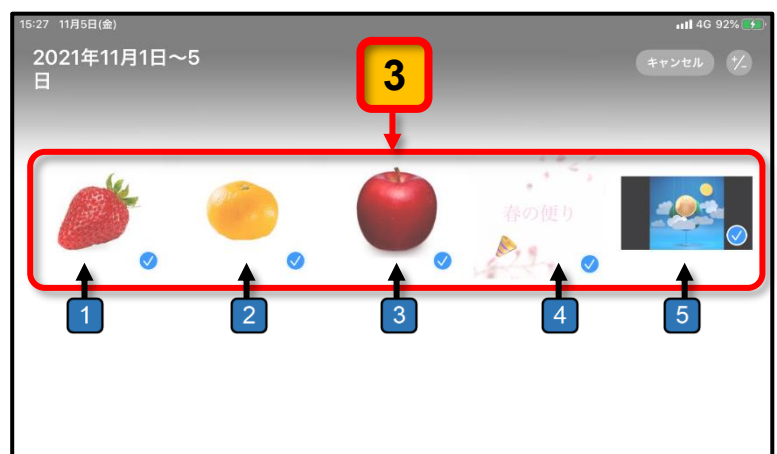
- 2** [選択] をタップします。



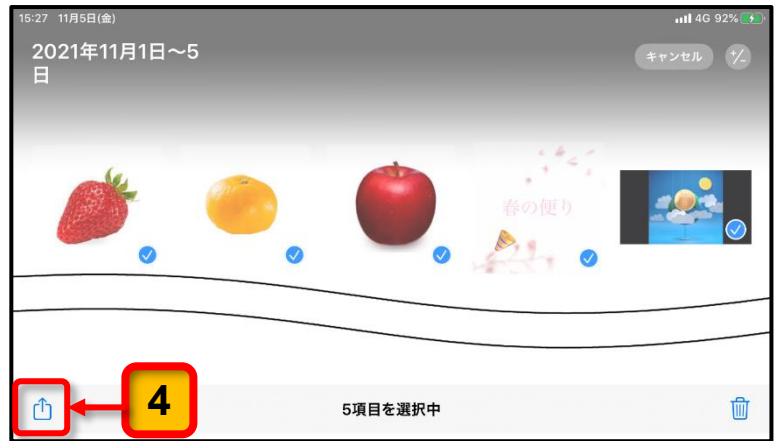
- 3** 写真や動画が選択できる状態となるので、アップロードしたい写真や動画をタップして選択します。

選択した写真や動画には「青いチェック」が付きます。

ここでは3つの写真 **1** **2** **3** と2つの動画 **4** **5** を選択しています。

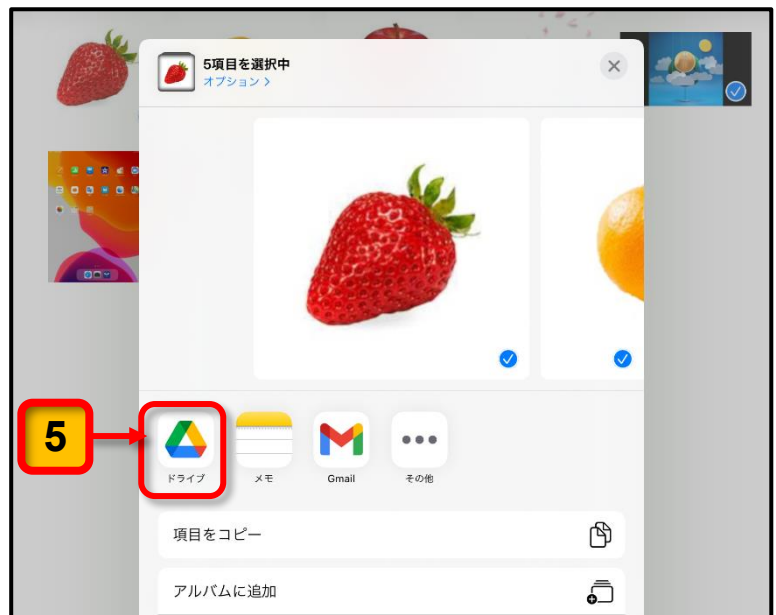


4 [アップロード] アイコンを
タップします。



アップロードする場所を指定
する画面が表示されます。

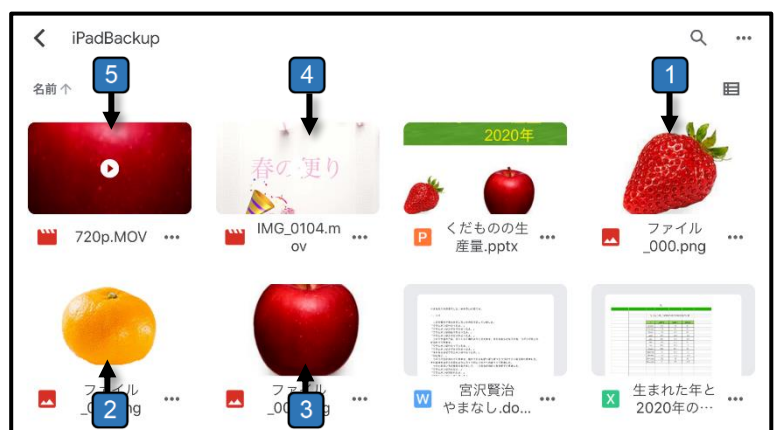
5 [ドライブ] をタップします。



これ以降は、5 ページの「(2) Pages のデータファイルを Google ドライブにアップロード」の手順 **6** (6 ページ) 以降を参照して、Google ドライブの「iPadBackup」フォルダーにアップロードしてください。

アップロードが完了したら、9 ページの「● アップロードの確認」を参考に、選択した写真や動画が Google ドライブの「iPadBackup」フォルダーにアップロードされていることを確認してください。

※システム間の移動で、写真や動画のサムネイル（縮小画像）が変わる場合があります。



例：Google ドライブにアップロードされた写真と動画

ここまでの操作で、iPad 本体に保存されている写真や動画を Google ドライブの「iPadBackup」フォルダーにアップロードする作業と作業結果の確認が完了します。

データアップロード作業 チェックシート

- 実施したデータのアップロードの作業の完了チェックに利用してください。

● データアップロードの事前準備

作業項目	完了チェック
Google ドライブにアップロード用フォルダーの作成 参考フォルダー名：「iPadBackup」	

● iPad 本体内のデータのアップロード

児童用 iPad 本体のデータを Google ドライブの [iPadBackup] フォルダーへアップロード	
作業項目	完了チェック
写真・iMovie・Clips の写真や動画	

児童用 iPad データアップロード手順書【抜粋版】

令和4年12月 発行

発行：調布市教育委員会 指導室

〒182-0026

東京都調布市小島町 2-36-1
